

平成 27 年 11 月 5 日
新日本電工株式会社 軟式野球部一同

「高松宮賜杯第 59 回全日本軟式野球大会(2 部)」にて 当社軟式野球部が全国準優勝！

新日本電工株式会社軟式野球部(以下、「当社野球部」)は、10 月 16 日～19 日、香川県にて行われた「高松宮賜杯第 59 回全日本軟式野球大会(2 部)」(主催:公益財団法人全日本軟式野球連盟)に徳島県代表として、出場致しました。高松宮賜杯大会は、天皇賜杯大会に次ぐ権威ある大会です。2 部は、競技人口の多い C クラスの大会で、各都道府県支部の予選大会(全国で、約 22,000 チームが出場)で優勝したのち、ブロック大会の代表となった 32 チームが全国大会に出場します。高松宮杯 2 部全国大会で決勝進出した 2 チームは、次年度よりクラスが昇格し、高松宮杯 1 部全国大会を頂点とする B クラスの試合の出場資格が与えられます。当社野球部は、初の全国大会という事で、「最後まで諦めない。最高の笑顔で」と胸に刻みプレー致しました。

1 回戦は 17 日、志度運動公園野球場にて、KBC(茨城)と対戦し、投打が噛み合い、14-0 の七回コールドで全国大会初勝利。2 回戦は 18 日、長尾総合公園野球場にて、TEAM SIC(宮城)と対戦。前日の夕食の際、まさかの鉢合わせ。互いの健闘を誓い合いました。試合は、両チームエースの同世代 40 歳対決を制し 2-1 で勝利。続く準々決勝の相手は、熊本酸素(熊本)。6 点のリードで迎えた 9 回、一挙 4 点の猛追を受け一打同点のピンチも、最後の打者をピッチャーゴロに打ち取り、ベスト 4 進出！最終日 19 日は、香川県総合運動公園第 2 野球場にて、今大会優勝候補の深谷クラブ(埼玉)との準決勝。初回に 1 失点し、今大会初めての追う展開ですが、5 回に逆転に成功。9 回、逆転のピンチを迎えましたが、最後のバッターをショートゴロに打ちとり、2-1 で勝利。アウトのコールと共に、全員がマウンドにかけより、喜びを分かち合いました。そして、夢舞台のレクザムスタジアムにて、ヤマカミ(東京)との決勝戦。力尽き、1-12 と大敗しましたが、ゲームセットの瞬間まで諦めず、全カプレーで駆け抜け、初の全国大会で準優勝に輝く事ができました。予選から約 22,000 チームの内の最後の 2 チームに残れた事は、私達の一生の宝物です。



全国準優勝は私達だけでは成し得ませんでした。ご支援頂いた皆様、応援に来て頂いた皆様、快く送り出して頂いた職場の皆様に感謝しております。本当にありがとうございました。来年、当社野球部は B クラス(1 部)に昇格します。より一層、厳しい戦いになりますが、「1 部で県予選優勝！」という目標に向かって頑張ります。